

第5回成田市リサイクルプラザ運営委員会議事録

- 1 開催日時 平成31年3月19日(火) 午前10時～11時
- 2 開催場所 成田市小泉344番地1
成田市リサイクルプラザ 2階 活動室
- 3 出席者 (委員) 片岡委員長 長尾副委員長 福原委員 関根委員 渡邊委員
稲阪委員 篠原委員 和田委員
(事務局) 北崎副参事 麻生課員 藤谷課員
- 4 欠席者 なし
- 5 議事 (1) 着物から作務衣づくりの結果報告
(2) フリーマーケットの結果報告
(3) 産業まつり、消費生活展の結果報告
(4) リサイクル教室(布草履作り)の結果報告
(5) 来年度事業計画(案)について

6 議事(要旨)

(1) 着物から作務衣づくりの結果報告

委員 講師は継続していただけるのか。

事務局 講師とは次年度に向けて話は進めてある。4月以降にまた改めて話をする。

委員 リサイクルと謳っている以上、新しい布を持ってこないようにするべきである。

委員 古い着物はどこまで処理をするべきなのか。

事務局 参加にあたり、着物を解いて、洗い、アイロンがけして布にしてくるようにと指示をしていた。

委員 自分の身長にあった着物を持ってくるようにすべきである。自分の身長よりあまりにも短いものを持ってきてしまったがために、布の継ぎ足しに講師がかかりきりになったり、時間を使ったりしてしまっていた。

委員長 事前準備をしっかりとするよう通知等で指示を事前にとしたい。

委員 時間が人によって大幅に変わってしまう点も見過ごせない。経験者や着物に知識がある者は早く出来てしまい、知識のない者は遅くなってしまい、時間が不足してしまう。

委員長 我々も知識を得て、サポートしていけるようにしていくこととしたい。

(2) フリーマーケットの結果報告

委員 他のイベントと重なったためか、客足が少なかった。他のイベントの情報を得て、重ならないように対応したほうがいいのか。

委員長 当日は中止を考えたほどの悪天候であったため、人数が伸びなかったと考えられるが、それを考慮した上で250名参加は上出来と考えている。

委員 自転車だけ見て帰る人がいた。もう少し他も見ることができないか。

委員長 自転車のみを目的にしている人が一定数おり、また当日は悪天候で室内実施となってしまったこともその原因であると考えられるため、動線を考える

とそれに関しては仕方ないと考えている。

委員 食べ物の販売はよかったが増やせないだろうか。

委員 食べ物に関する出店は保健所に対し様々な届出が必要となるため、難しい。野菜等の販売はどうだろうか。

事務局 当日は野菜の販売も予定していたが、悪天候のため中止となってしまった。

委員 客足を伸ばすため、バスをこちらまで走らせることはできないか。

委員長 バスの運用は規模を大きくしないと難しいと考えている。また、規模が増えた場合には現状の運営委員の人数では対応が難しい。

(3) 産業まつり、消費生活展の結果報告

委員長 スタンプラリーの押印率はいい景品があるところは高いと感じた。また、アンケート結果の印象に残ったコーナーで反応があるとやりがいを感じる。

(4) リサイクル教室（布草履作り）の結果報告

委員 布草履は道の駅などでも売っているため、フリーマーケットで売ってはどうか。

委員長 とても良い案だと思うので、時間を見つけ、我々で作ってみるのはよいと思う。

(5) 来年度事業計画（案）について

事務局 ツーデーマーチとの兼ね合いおよび小泉管理組合との話し合いにより、5月のフリーマーケットを5月26日から5月19日へ変更。例年ではツーデーマーチは5月19日の週に行うが、次年度に限り、5月26日となったと担当課に確認した。また、今年度は7月に運営委員会を入れたが、これは2年に1回視察を行う関係から、視察前に行うほうが良いと判断したため、来年度は視察がない年であるため、産業まつり前に移したほうが良いのではないかと。産業まつりが11月中旬のため、10月以降に変更したほうが良いと思われる。

委員長 事務局の説明通り、運営委員会を10月以降、11月5日などはどうか。

委員 異議なし。

委員長 では、11月5日へ変更とする。

7 次回開催日時 平成31年4月23日（火）（予定）